

平成30年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

⑭ 歴 史

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題 1 は共通問題です。必ず解答してください。

問題 2 は選択問題です。問 A ・問 B のいずれかを選び、解答してください。

解答用紙は計 2 枚あります。解答は問題 1、問題 2 それぞれ別の解答用紙に記入し、計 2 枚を提出してください。

問題 2 については、選択した問題のアルファベットを明記してください。

問題 1 (100 点)

共通問題

前近代の日本および東アジアにおける身体観および生命観について、自身の研究内容に即して具体的に論じなさい。

問題 2 (100 点)

選択問題

問 A

科学（学術・技術）の展開は、人々の価値観をはじめとして様々な局面で社会的な影響を与えてきた。これを異文化との接触・交流という観点でみた場合、東アジアに所在する日本にとって西洋の科学文化との出会いはどのような意味を持つと考えられるだろうか。下記の観点を選択し（解答用紙に選択番号を明記。複数可）、具体的な素材を踏まえつつ論じなさい。

- 1、宗教 2、地理 3、洋学 4、軍事 5、人間

問 B

近世日本と東アジアの関係について論じなさい。